

第 33 回日本中毒学会・東日本地方会 プログラム
2019 年 1 月 26 日 (土)
第 1 会場 (Coconeri ホール)

9:20 開会の辞

会長 杉田 学

9:30~10:20 一般演題①「分析・疫学」

座長 北里大学救命救急医学教室 吉村 久仁子

1. 異臭事案における Need1Ex を用いた大気中からのクロルピクリンの検出例
茨城県警察本部刑事部科学捜査研究所 石綿 鉄也
2. 血中エチレングリコールのスクリーニングキットの開発
筑波大学医学医療系法医学 増田 寛子
3. 高齢者の不慮の外因死における薬毒物の影響
山形大学大学院医学系研究科医学専攻法医学講座 山崎 健太郎
4. 過去 10 年間に旭川医科大学で法医解剖がなされた中毒事例の統計解析
旭川医科大学法医学講座 奥田 勝博
5. 加熱式たばこ製品に関する日本中毒情報センターの受信状況
公益財団法人日本中毒情報センター 飯田 薫

10:20~11:10 一般演題②「ガス・毒物」

座長 旭川医科大学法医学講座 奥田 勝博

6. ライターガス吸引によるブタン中毒から心停止に至るも良好な転帰を得た一例
さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 古谷 慎太郎
7. 当地域で一酸化炭素中毒症例のマネージメントの紹介
順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科 村松 賢一
8. 急性メタノール中毒の解毒薬にホメピゾール®を採用しても院内製剤(50%エタノール液)は中止できないと思われた 1 症例
新潟市民病院 薬剤部 五十嵐 大輝
9. 多彩な臨床症状を呈した次亜塩素酸ナトリウム中毒の一例
順天堂大学医学部附属静岡病院救急診療科 間所 俊介
10. 次亜塩素酸ナトリウムおよび水酸化ナトリウム含有漂白剤の摂取後に門脈ガスを認めた 1 例
さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 救急科 人見 秀

11:10～12:10 特別講演

司会 公立昭和病院 救命救急センター 小島 直樹

「地域における救急医療機関と精神科病院の連携—急性薬物中毒などを通して—」

講師 成増厚生病院 院長 中村 満

12:20～13:10 ランチタイムセミナー

司会 東京消防庁 高橋 徹

「Los Angeles の病院前救護におけるアルコール中毒および麻薬中毒への対応」

講師 McCormick Ambulance 藤原・ウェイン・翔

13:15～13:30 総会

13:30～14:30 教育講演

司会 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 杉田 学

「薬物中毒に対する血液浄化療法の基本」

講師 聖マリアンナ医科大学 腎・高血圧内科 柴垣 有吾

14:30～15:10 一般演題③「医薬品・集中治療」

座長 さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 救急科 人見 秀

11. VA-ECMO が奏功したカルシウム拮抗薬中毒の一例

新潟市民病院 救急科 川井 洋輔

12. サリチル酸中毒における血液透析施行例と非施行例の血中濃度の推移

岩手医科大学救急・災害・総合医学講座救急医学分野 横藤 壽

13. 透析を要せず寛解したサリチル酸中毒の一例

順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 大杉 一平

14. 市販のジフェンヒドラミン製剤の過量服用による中毒死の一剖検例

東京女子医科大学医学部法医学講座 中尾 賢一郎

15:10～16:00 一般演題④「医薬品・合併症」

座長 聖路加国際病院 救命救急センター 大谷 典生

15. 見逃されていたカフェイン中毒の1例

岩手医科大学 救急・災害・総合医学講座 救急医学分野 藤田 友嗣

16. 慢性リチウム中毒の2例

公立昭和病院 野原 春菜

17. 重症熱傷治療中に薬剤性QT延長症候群からTorsade de Pointesを呈した一例

杏林大学医学部附属病院高度救命救急センター 堀野 雅祥

18. 閉塞性イレウスを背景に腎機能正常にも関わらず1回のみ経口Mg製剤内服で高Mg血症を呈した1例

東京医科大学 救急・災害医学分野 森永 顕太郎

19. AKIによるdiazoxide中毒でDKA/HHSおよびショックを発症したインスリノーマの一例

順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 入山 大希

16:00～16:50 一般演題⑤「自然毒・ER対応」

座長 碧水会 長谷川病院 内科 北元 健

20. 霧視や眼瞼下垂を呈したマムシ咬傷に対し、抗毒素血清投与によりアナフィラキシーショックが生じた1例

福島県立医科大学附属病院 高度救命救急センター 全田 吏栄

21. 蜂刺傷時のsting markの臨床的意義

順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科 長澤 宏樹

22. 2次救急病院での小児中毒事故の現状

順天堂大学医学部附属練馬病院 看護部救急室 吉澤 憲彦

23. 急性薬物中毒患者に対する救急部門と精神科リエゾンチームの連携

順天堂大学医学部附属練馬病院 看護部救急室 中村 麻依子

24. 救急外来にウォークインで受診する急性中毒患者のトリアージ

公立昭和病院救命救急センター 救急外来 平柳 和奈

16:50～17:00 閉会の辞

会長 杉田 学

17:30～19:30 懇親会

於 練馬区役所 展望レストラン (本庁舎20階)

第2会場（研修室1）

9:30～11:00 学生・研修医・看護師・薬剤師・救急隊のための「わかりやすい中毒セミナー」

司会 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 小松 孝行

9:30～10:00 いつ中毒を疑うか？

講師 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 高見 浩樹

10:00～10:30 身近に潜む中毒

講師 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 坂本 壮

10:30～11:00 中毒治療最前線

講師 さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 救急科 早川 桂

14:00～15:30 区民公開講座

「子どもや高齢者を守るために知っておこう！身の回りにあるキケンなもの」

司会 順天堂大学医学部附属練馬病院 看護部 救急室 中村 麻依子

講師 消費者庁消費者安全課長 尾崎 真美子
日本中毒情報センター つくば中毒110番施設次長 高野 博徳